

愛のおこぼれ 番外編 8版

「ナルニア国物語のススメ」

昨年12月9日にアメリカで公開されたファンタジー大作映画「ナルニア国物語 第一章ライオンと魔女」はオープニング三日間で全米1位の興行成績（ディズニー映画歴代No.1ヒット）をあげました(日本公開は3月4日)。C.S.ルイス原作のナルニア国物語シリーズ（全7巻・岩波書店）は29か国語に翻訳され、全世界で1億部以上売り上げたすばらしい名作です。

現実逃避ではないナルニア国物語

従来ファンタジーには一種の現実逃避があります。「不思議の国アリス」には、「不思議の国」があり、「ピーターパン」には「ネバーランド」があり、「クマのプーさん」には「魔法の森」があります。しかしC.S.ルイスが作り上げたナルニア国物語には、空想ファンタジーとは違う世界があります。ナルニアでは災いや戦争が起きます。主人公の子供たちは「偉大なるライオン」アスランに呼び出されて、危険に陥っているナルニアに行き、様々な危険や試練、誘惑に会います。それらの経験を通して子供たちは●勇気を持って行動する事 ●勝利するためには忍耐する必要のある事 ●信頼する事 ●犠牲を払って他の人を助ける事などを身に付けていきます。ファンタジーの多くは、大人になると人は子供時代の純粋さを失うものだという観念に基づいて書かれています。しかしナルニア国物語では、成長する事を拒む子供ではなく、自分が成長する事に期待とあこがれを抱く子供が描かれています。大人という言葉が、よいイメージで使われています。

希望を与えるナルニア国物語

映画化一作目の大成功によってディズニーは今後5作目まで映画を作る事に決定したと聞きとても嬉しく思います。ナルニア国物語最終巻の「さいごの戦い」に広がる新しい世界は想像を超えたすばらしい希望を与られます。ナルニア国物語は閉塞感に満ちた今の日本に大きな希望を与えるものになると信じます。あなたも3月4日に公開される「ナルニア国物語」を是非お見逃しなく。